

地球観測連携拠点（温暖化分野）

Japanese Alliance for Climate Change Observation



Supporting and coordinating earth observation
towards a better understanding of the collective pictures of climate change



地球温暖化観測推進事務局

Office for Coordination of Climate Change Observation

地球観測連携拠点（温暖化分野）

継続的な観測・監視と社会課題の解決に向けて



設立

地球観測の重要性が高まる中、2004年に総合科学技術会議（当時）が取りまとめた「地球観測の推進戦略」に基づき、温暖化分野の連携拠点として「地球観測連携拠点（温暖化分野）」（JACCO：Japanese Alliance for Climate Change Observation）が設立されました。

設立から約10年間、当該分野における観測ニーズの集約や観測データの利便性向上のための取組等を行ってきました。

機能の強化

2015年度に「今後10年の我が国の地球観測の実施方針」（2015年8月25日地球観測推進部会決定）及び「気候変動の影響への適応計画」（2015年11月27日閣議決定）が策定されました。

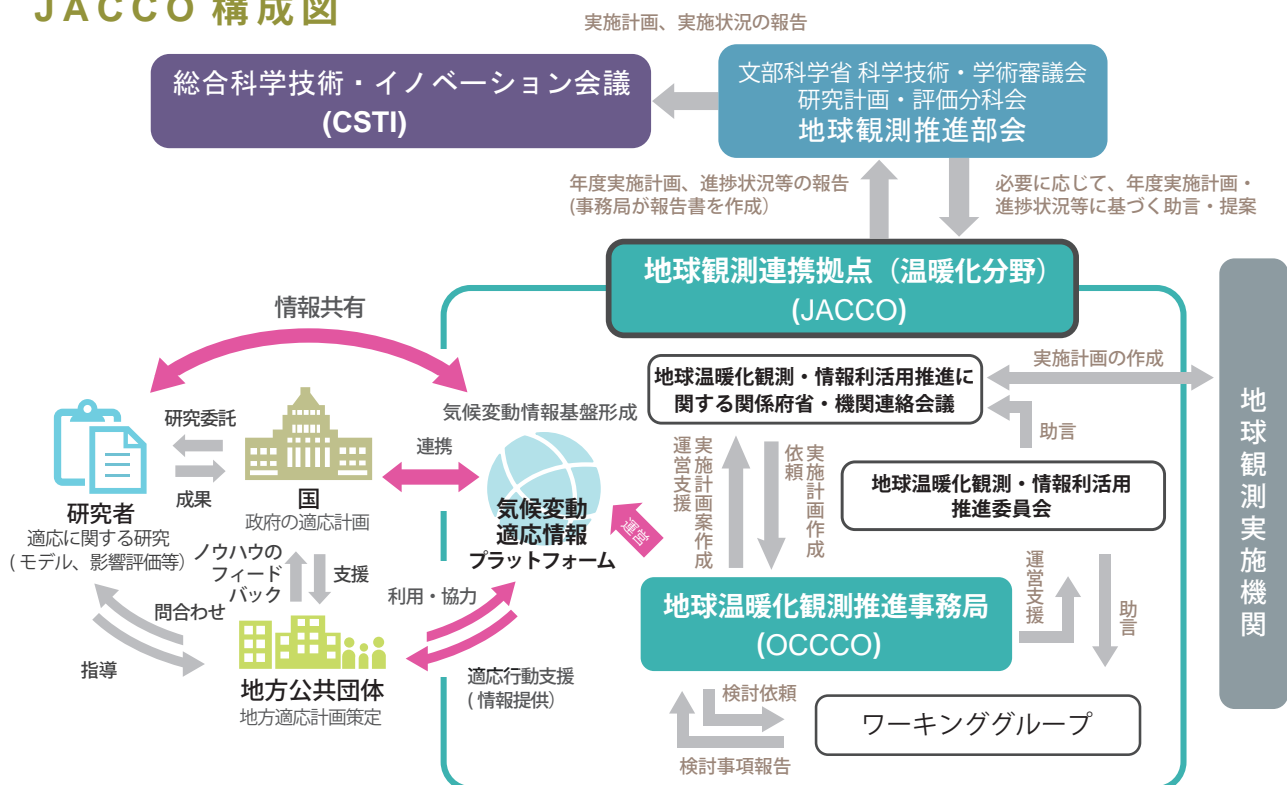
これを受け、これまでの取組に加え、観測データを社会課題の解決に結びつける施策として、新たに「気候変動適応情報プラットフォーム」を構築するなど、地方公共団体・事業者・個人が適応策を検討するための行動支援を行います。

役割

- 観測データ・情報の収集、観測データの標準化、ニーズ集約
- データの統合化・利活用の促進、分かりやすい情報発信
- 行動支援（多様なステークホルダーがデータを活用し、課題解決のための行動を取れるよう支援します）



JACCO 構成図



気候変動適応情報プラットフォーム

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM



持続可能な社会の実現には、気候変動の原因となる温室効果ガスの排出を減らす「緩和策」とあわせて、温暖化がもたらす被害を可能な限り小さくするための長期的な視野に立った「適応策」が重要です。

「気候変動適応情報プラットフォーム」は、地方公共団体、事業者、個人の方々が適応に取り組む上での活動基盤となるものです。

取組

- * 気候リスク関連情報等の収集と体系的な整理・提供
 - ・気候観測データ
 - ・気候変動予測
 - ・気候変動影響予測 など
- * 適応行動支援ツールの開発・運用
- * 相談窓口の設置



「気候変動適応情報プラットフォーム」ポータルサイト

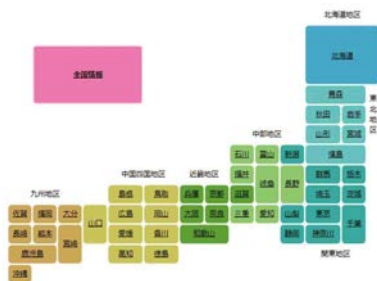


「気候変動適応情報プラットフォーム」ポータルサイトの主なコンテンツ

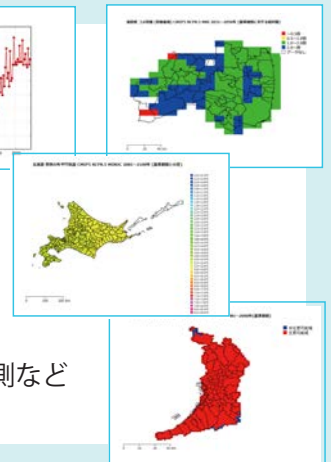
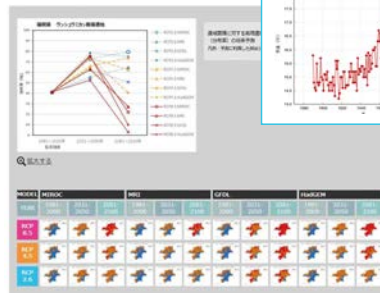


全国・都道府県情報

～ 適応策を検討する上で役立つデータを都道府県別に掲載～



都道府県名をクリック



観測された気候変化、将来気候、気候変動影響、複数のモデルによる将来影響予測など最新のデータを参照することができます。

地方公共団体の方へ



- * 適応計画策定ガイドライン
- * 気候変動影響関連文献一覧
- * 地方公共団体会員専用ページ

適応計画の策定・実施に役立つ情報をお届けします。

事業者の方へ



気候変動の影響に適応する社会づくりへの取組を紹介する予定です。

(2016年8月現在工事中)

個人の方へ



変化する気候に適応するための知恵と工夫を紹介します。

気候変動に適応して快適な生活を送りましょう!!



気候変動適応情報プラットフォームポータルサイト

<http://www.adaptation-platform.nies.go.jp> またはこちらのQRコードから

Find us on



気候変動適応情報プラットフォーム

Facebookで「いいね！」



■ ワーキンググループ・専門家会合

専門家により構成されるワーキンググループや会合を設置・開催して、観測の現状とニーズや連携の取組に関する施策を検討しています。

一 報告書 一

「温室効果ガス・炭素循環および温暖化影響評価に係わる観測」(2008年3月)

「雲・エアロゾル・放射および温暖化影響評価に関する観測」(2010年3月)

「放射観測機器の校正に関する技術報告書」(2015年7月)

※報告書は以下の URL からダウンロードできます。

<http://occo.nies.go.jp/pub.html#rad>



■ 関係府省・機関連絡会議の構成

環境省(議長)、内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、林野庁、水産庁、経済産業省、

国土交通省、国土地理院、気象庁、海上保安庁、

情報通信研究機構、情報・システム研究機構国立極地研究所、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構、

農業・食品産業技術総合研究機構、国際農林水産業研究センター、森林総合研究所、

水産研究・教育機構、産業技術総合研究所、国立環境研究所

■ 地球温暖化観測・情報利活用推進委員会のメンバー

原澤 英夫 (国立環境研究所理事)【委員長】

荒巻 俊也 (東洋大学国際地域学部国際地域学科教授)

沖 大幹 (東京大学生産技術研究所教授)

河野 健 (海洋研究開発機構地球環境観測研究開発センター研究開発センター長)

小松 利光 (九州大学名誉教授)

近藤 洋輝 (リモート・センシング技術センター参与)

杉崎 宏哉 (水産研究・教育機構中央水産研究所海洋・生態系研究センターセンター長)

中北 英一 (京都大学防災研究所副所長教授)

中静 透 (東北大学大学院生命科学科教授)

中島 映至 (宇宙航空研究開発機構第一宇宙技術部門地球観測研究センターセンター長)

早坂 忠裕 (東北大学大学院理学研究科理学研究科長教授)

古米 弘明 (東京大学大学院工学系研究科教授)

増本 隆夫 (農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究部門地域資源工学研究領域領域長)

松枝 秀和 (気象庁気象研究所海洋・地球化学研究部第四研究室室長)

村岡 裕由 (岐阜大学流域圏科学研究センターシニア教授)

八木 一行 (農業・食品産業技術総合研究機構農業環境変動研究センター温暖化研究統括監)

人 連絡先

地球温暖化観測推進事務局

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立環境研究所 気候変動戦略連携オフィス

TEL 029-850-2980 FAX 029-858-2645

E-mail: occo@nies.go.jp

<http://occo.nies.go.jp>



Office for
Coordination of
Climate
Change
Observation